

2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社青山財産ネットワークス
代表者名 代表取締役社長 蓮見 正純
(コード番号 8929 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 コーポレートファイナンス
統括部 統括部長 石川 精一
(TEL 03-6439-5800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 2 月 6 日に公表しました 2026 年 12 月期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

売上高につきましては大幅な減少を見込んでおりますが、収益性の高い財産コンサルティング売上が堅調に推移していることから、売上総利益以下の各段階利益につきましては変更ございません。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	4,000	3,850	2,650	110.52
今回修正予想(B)	28,720	4,000	3,850	2,650	110.12
増減額(B-A)	△ 10,280	0	0	0	—
増減率(%)	△ 26.4	0.0	0.0	0.0	—
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	41,785	3,858	3,756	2,750	114.78

2. 修正の理由

(1) 売上高

売上高につきましては、財産コンサルティング売上12,300百万円、不動産取引売上26,700百万円、合計39,000百万円を見込んでおりました。

不動産取引売上につきましては、主力商品であるADVANTAGE CLUB（不動産小口化商品）の売上19,400百万円を計画しておりましたが、税制改正の内容が明確になるのが秋以降になるため、販売額が減少する見込みです。結果として、不動産取引売上は計画を下回る16,060百万円となる見込みです。

一方、財産コンサルティング売上につきましては、一棟収益不動産の購入ニーズ、土地有効活用のニーズ、企業の財務改善に伴う不動産売却ニーズの増加に加え、2025年度から連結グループ化した㈱チェスターの業績が堅調に推移していることから、計画を上回る12,660百万円となる見込みです。

以上の理由により、売上高は28,720百万円と当初計画を26.4%下回る見込みです。

(2) 各段階利益

ADVANTAGE CLUBの販売額の減少に伴い、売上高は当初計画を下回る見込みであるものの、



第3四半期には大型の一棟収益不動産の購入コンサルティングが成約する見込みであることに加え、財産コンサルティングが堅調に推移していることから、売上総利益以下の各段階利益は当初計画から変更いたしません。

なお、第3四半期の営業利益の進捗率は75%程度に到達する見込みです。

通期の売上高総利益率及び営業利益率につきましては前年と比較して大幅に向上する見込みです。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後、公表すべき事象が生じましたら、速やかに公表いたします。

以 上